

星を賣る店

クラフト・エヴィング商会の
おかしな展覧会

2014年1月25日(土)
～3月30日(日)

世田谷文学館



セタガヤの路地裏に「ないもの、あります」の看板を掲げ、古今東西より仕入れた麗しくも奇妙な品々を世に送り届けてきた、架空のお店にして本づくり工房＝クラフト・エヴィング商会。

アート、デザイン、文学が融合した「アルコトナイコト」の不思議と、雲をつかむような、とっておきの「月夜のおくりもの」を網羅した商会初の棚おろしの展覧会。

展覧会について

クラフト・エヴィング商會は吉田浩美と吉田篤弘による、著作およびデザイン・ワーク、アート・ワークのユニットです。

「クラフト・エヴィング商會」という名の架空のセレクト・ショップとして、著作や展覧会を通じ、さまざまな“商品”を世に送り届ける一方、「クラフト・エヴィング商會」という名のデザイン・ユニットとしても、これまでにおよそ1,000点を超える書籍・雑誌等の装幀デザインを手がけています。

また、吉田篤弘個人名義での小説も数多く、『つむじ風食堂の夜』は2009年に映画化もされました。

初の大規模個展となる本展では、展示室の空間全体がクラフト・エヴィング商會の作品ともいえるような、インスタレーション的展示を試みる予定です。会場内にはクラフト・エヴィング商會の（架空の）お店も姿をあらわし、来場者を虚実混交した世界へといざないます。さらに、会場の一角には（実際に）作家本人が創作・執筆をするためのワークスペースも出現する予定です。型破りな「おかしな展覧会」に、どうぞご期待ください。

★ 本展の図録が、展覧会にあわせ、平凡社より刊行されます。

クラフト・エヴィング商會『星を賣る店』（平凡社）B6 変型判 272 ページ 2,200 円（税別）

★ 会期中、多彩なゲストをお招きし、トークショーを行います。

詳細は当館ウェブサイト (<http://www.setabun.or.jp>) をご覧ください。

開催要項

展覧会名	星を賣る店 クラフト・エヴィング商會のおかしな展覧会
会期	2014年1月25日(土)～3月30日(日)
会場	世田谷文学館 2階展示室 (東京都世田谷区南烏山1-10-10 TEL 03-5374-9111)
休館日	月曜日
開館時間	10:00～18:00(入館は17:30まで)
入場料	一般 700(560)円 高校・大学生 500(400)円 65歳以上、障害者手帳をお持ちの方 350(280)円 小・中学生 250(200)円 *()内は20名以上の団体料金
交通案内	京王線「芦花公園」駅南口より徒歩5分
主催	公益財団法人せたがや文化財団 世田谷文学館、世田谷美術館
協力	平凡社
後援	世田谷区、世田谷区教育委員会
助成	公益財団法人 花王 芸術・科学財団 、芸術文化振興基金 

お問い合わせ 世田谷文学館 学芸部
担当学芸員:大竹嘉彦

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山1-10-10 TEL 03-5374-9111 FAX 03-5374-9120

広報用画像



fig.1 アゾット国通行手形



fig.2 ムーン・シャイナー



fig.3 シガレット・ムーヴィー



fig.4 肺に咲く睡蓮の標本

「星を賣る店 クラフト・エヴィング商會のおかしな展覧会」 広報用画像貸出申込書

世田谷文学館学芸部 大竹行
FAX 03-5374-9120

展覧会広報用として画像をご用意しています。ご希望の際は下記貸出条件をご確認のうえ、本申込書に必要事項をご記入いただき、FAXにてお申し込みください。EメールにてJPEGデータで画像をお送りいたします。
なお、本展記事をご掲載いただく際は、恐れ入りますが情報確認のため、掲載前に校正をお送りください。
また、発行後、掲載誌を1部お送りください。

広報用画像貸出条件

- ◆画像は展覧会紹介の目的のみにご使用ください。
- ◆画像のトリミング、画像に文字を重ねるレイアウトはお控えください。
- ◆画像データは、ご使用后必ず消去してください。
- ◆画像データを第三者に渡すことを禁じます。
- ◆インターネット上で掲載する場合には、画像をコピーできないよう処置し、会期終了後は必ず削除してください。

雑誌名・番組名・WEBサイト名

媒体種別 新聞・雑誌・フリーペーパー・テレビ・ラジオ・WEBサイト

発売・放送・更新予定日

御社名

御担当者名

御住所

Eメールアドレス

電話番号

FAX番号

画像

- fig1. アゾット国通行手形
- fig2. ムーン・シャイナー
- fig3. シガレット・ムーヴィー
- fig4. 肺に咲く睡蓮の標本